



中部地方整備局の防災に関する取組を紹介

【平成30年度 愛知県・津島市総合防災訓練】

連携と協働～地域の命はみんなで守る～



中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

平成30年8月26日、東公園（津島市南新開町）にて行われた愛知県及び津島市主催の南海トラフ地震を想定した「県民総ぐるみ防災訓練」に参加し、中部地方整備局の災害支援に対する取組について広報しました。

対策本部車



中部地方整備局では、対策本部車や照明車の展示、衛星通信車と防災ヘリコプター「まんなか号」による被災状況調査訓練、災害支援に関するパネル紹介やパンフレットの配布を行いました。



排水ポンプ車



昨年度に引き続き、今年度も大村愛知県知事が中部技術事務所の展示ブースに来られました。

ヘリコプターが撮影した映像を衛星回線を経由して衛星通信車にて受信

自衛隊や消防など59機関が参加してさまざまな訓練が行われました。

